

## 第 1 回白馬村地域公共交通検討委員会 議事録

日 時	令和 6 年 7 月 17 日（水）午前 10 時 30 分～	
開 催 場 所	白馬村役場 201・202 会議室	
委 員 長	吉田 久夫	白馬村副村長
出 席 委 員	高瀬 達夫 田代 雅子 渡邊 宏 福島 洋次郎 鯛縄 尚行 工藤 秀行 薄井 浩章 風間 雅裕 工藤 弘美 山岸 康範 古畑 幸信 ※敬称略・順不同	信州大学工学部水環境・土木工学科准教授 公募委員 公募委員 一般社団法人白馬村観光局事務局長 有限会社白馬交通代表取締役 アルピコ交通株式会社白馬営業所長 アルピコタクシー株式会社大町支社長 白馬観光タクシー株式会社代表 白馬村健康福祉課長 国土交通省北陸信越運輸局長野運輸局支局長（代理） 東日本旅客鉄道株式会社白馬駅長（Web で参加）
欠 席 者	菅谷 友和 太田 文敏 横川 辰彦	アルプス第一交通株式会社大町営業所所長 白馬村民生児童委員協議会長 白馬村教育課長
事 務 局	鈴木 広章 矢口 浩樹 内藤 優太	白馬村観光課長 白馬村観光課観光商工係長 白馬村観光課観光商工係
会 議 次 第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 村長あいさつ</li> <li>2. 委員自己紹介</li> <li>3. 会議の公開について</li> <li>4. 会議事項 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 委員長及び副委員長の選任</li> <li>(2) 会議資料の説明</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域公共交通計画について【資料 1】</li> <li>・白馬村地域公共交通計画の検討内容について【資料 2】</li> <li>・現況分析【資料 3】</li> <li>・その他</li> </ul> </li> <li>5. 閉会</li> </ol>	
配 布 資 料	<ul style="list-style-type: none"> <li>○資料 1 地域公共交通計画について</li> <li>○資料 2 白馬村地域公共交通計画の検討内容について</li> <li>○資料 3 現況分析</li> </ul>	

発 言 者	発 言 内 容 等
事 務 局	<p>1. 村長あいさつ</p> <p>2. 委員自己紹介</p> <p>3. 会議の公開について</p> <p>4. 会議事項 (1) 委員長及び副委員長の選任</p> <p>・委員長については、主催者である吉田副村長にお願いしたいと思います。また、副委員長につきましては、事業者を代表し、昨年度まで検討委員長を務められてしておりましたアルピコ交通株式会社工藤委員にお願いしたいと思います。いかがでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
事 務 局	<p>・それでは委員長より挨拶をお願いします。</p>
委 員 長	<p>・この度委員長となりました吉田です。冒頭の村長のご挨拶にありましてしており、白馬村では4月から試験的にふれA I号を運行し、6月からは本格運行に入っておりますが、まだ動き出した中で、完全に固定されたわけではなく、都度見直しをかけている状況です。今回策定する計画につきましては、これまでの網形成計画を引き継ぐ公共交通計画ということで、継続性が保てるような計画として、委員の皆さんから忌憚のない意見を出していただけるようお願いを申し上げます。</p>
副 委 員 長	<p>・この度副委員長となりました工藤です。昨年は、委員長という立場でやっておりましたが、今回は副委員長として委員長のもとでよりいいものを作っていきたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>(2) 会議資料の説明</p>
事 務 局	<p>・これ以降の進行につきましては、吉田委員長にお願い申し上げます。</p>
委 員 長	<p>・それでは、会議事項(2) 会議資料の説明に入ります。</p>

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1、2をもとに本計画の主旨や方向性が今回の資料通りで良いか、委員の皆さんにご意見をいただき、計画の方針を決めたいと思います。</li> <li>・次に資料3 現況分析により、現況を知っていただき、さらに情報として追加しておきたいことがあれば出していただきたいと思います。資料につきましては、専門的な公共交通計画策定に村職員だけでは、十分に時間を割くことが難しいことや、迅速かつ効率的なデータ分析が必要となるため。本計画の策定業務は業者に委託しております。資料につきましては、東日本総合計画（株）さんから説明をお願いします。</li> </ul>
事務局	(資料1、2の説明)
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1についてわからない点等がありましたらよろしくをお願いします。なお、1ページの計画期間で、令和12年度までとの修正がありましたが、これは、白馬村の第5次総合計画の後期計画が終わって引き続き第6次総合計画の前期計画年度と合わせるという説明でありました。そこを抑えつつ、何かご意見等ございましたら、挙手の上お願いいたします。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1は、何を作成していくかというところで、質疑がありませんので、次の資料2について、ご意見がありましたら、挙手の上お願い致します。</li> </ul>
山岸委員 (代理)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料2の1ページ目で、検討委員会が4回開催される予定だが、地域交通法上の法定協議会となる公共交通会議は、どのような形でされるのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の検討委員会とは別の公共交通会議の方で、運輸局の方に申請する関係は協議したいと思います。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検討委員会の上部組織である公共交通会議の方に諮るということでもいいですか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その認識であっております。時期に関しては、秋ごろ（10～11月）1回公共交通会議を開催したいと思っています。</li> </ul>
山岸委員 (代理)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月頃というのは、パブコメのあとの最終的な計画の審議はされないのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月は中間報告で、一旦ご意見をいただき、最後第4回の検討委員会が終わったあとに、最終の公共交通会議に諮る予定であります。合計2回の開催を予定しております。</li> </ul>

委 員 長	・公共交通会議でパブコメを受けて、最終的な案がとれたものがオフィシャルとなるというイメージでいいですか。
事 務 局	・そのとおりでございます。
高 瀬 委 員	・資料 23 ページで、移動に関するニーズの把握の人流状況調査について、漠然と携帯通信会社とあるが、これは大手通信携帯すべてのデータを使うという事なのか。
事 務 局	・KDDI の一つだけを使用する予定です。
高 瀬 委 員	・なぜそれを選択されたのか。白馬村のシェアとして3つくらいあるとして、その中から KDDI を選んだのは、白馬村のシェアとしてベストと考えたからなのか。
事 務 局	・契約しているデータの提供元が KDDI ということで、白馬村のシェアが多いからというわけではありません。
高 瀬 委 員	・その辺のシェアは、きちっと把握されているのか。今まではアンケートを行う事が出ていたODとか目的地というデータで良かったが、アンケートを行う時に一番気を使っていたのは、村全体をきちっと表せるかということで、標本の抽出に皆さん気を付けて行っていたと思われる。人流データの場合は、ほとんどおいて行かれています。どこかの会社のデータを使えば、3割、3分の1程度のデータが得られるということになるのだが、若者が多い、それからお年寄りが多いということで変わってくる。もしお年寄りのシェアが少なかった場合、実際よりも少ないデータしか出てこないということになってしまうこともありうるので、本当に大丈夫か気になる。KDDI と契約されている方がどのくらいいるのかだけでも把握されると違うと思われる。そのあたり、目的、ターゲットをどのように考えているかをしっかりしないといけない。観光客の場合には、東京から来るのは何割くらいなのかは分かるかもしれないが、白馬村の中での移動を考えると、その辺もきちっとしておいた方がいい。もう作業を進めているのであれば、少なくとも白馬村の KDDI の契約者がどのくらいあって、それが白馬村の年代等の構成とどうなのかということは把握して明確にしておいて欲しい。
事 務 局	・KDDI のシェアは把握できていないので、見ないといけないと思います。観光客については、見れるのではないかと思います。データの根拠につきましては、改めて精査いたします。

委 員 長	・アンケートについては、6月から7月の調査という事ですが、対応は可能なのですか。
事 務 局	・こちらは、アンケートではなくて、人が動いている位置を点で落とすようなデータなので大丈夫です。
委 員 長	・高瀬委員から言われたシェアや年代については、次回出していただきたい。
福 島 委 員	・白馬村でゼロカーボンロードマップを作成しているので、できればこの中に環境への配慮ということを明記して欲しい。
事 務 局	・長野県の公共交通会議の方でも CO <sub>2</sub> 削減ということが盛り込まれていましたので、しっかりと盛り込んでいきたい。
工 藤 委 員	・既存調査等からの移動ニーズの把握で、過年度のアンケート調査や地域住民との協議等とあるが、具体的にどのように行っていくのか。
事 務 局	・アンケートにつきましては、過去の観光、住民のデータ、第5次総合計画に関してのアンケート等により、ニーズの把握を進めている。地域住民との協議につきましても、現在のデマンドの状況やそれに対する意見も多く出ているので、そのあたりをまとめてニーズ把握としたい。
工 藤 委 員	・地域をどの声をもとにするかという事にもなりますが、寄せられた声というのは、声の大きい方の意見となる。地域全体の声を拾えるようなニーズの把握の工夫をしていただきたい。
委 員 長	・そこは、ご意見ということでよろしいですか。
事 務 局	・声の大きい人の意見が通るということは、行政共通の課題だと思っています。逆に地域全体の声が拾えるようなものを健康福祉課で取っているのであれば教えていただきたい。
委 員 長	・関係部署、複数の課、複数の目で進めて欲しい。
委 員 長	・過年度のアンケートが、第5次総合計画の時という説明がありましたが、そこで交通政策のところの設問は、どのくらいあったのですか。
事 務 局	・第5次総合計画の時のアンケートは、現在精査中です。それに加えて、第

<p>委員 長</p>	<p>6次総合計画のアンケートも加えて整理していきたいと思います。第6次のアンケートの設問作成はこれからです。</p>
<p>事務局</p>	<p>・第6次総合計画のアンケートに交通関係の設問を設けて、それをこの計画の方に反映していくということで、よろしいですか。時間が間に合うかは、総務課の方と調整を行っているのですか。</p>
<p>委員 長</p>	<p>・総務課の方と調整します。</p>
<p>高瀬 委員</p>	<p>・第5次のアンケートと第6次のアンケートで、ニーズを把握するという事です。よろしいですか。高瀬委員の方で、何かポイントとなる点を発言していただいてもよろしいでしょうか。</p>
<p>高瀬 委員</p>	<p>・アンケートの場合、先ほどの人流データでは、現在の交通状況を基にした移動の需要であって、本当は出かけたが「あし」が無い、動けないという状況が得られないというのが一番の欠点。そこを補完するような潜在的な需要を明らかにするというのを念頭に置いていただければと思う。区の中で区長さんかその下の組織の方ですと、一人暮らしで困っている高齢者は把握していると思うので、そのような方をヒアリングするというのも一つの方法だと思う。資料1の頭で、公共交通サービスとそれ以外の交通を総動員するとありましたが、現況分析で説明があるのかもしれないが、福祉有償やスクールバスについて触れられていないような気がするので、その辺もきちっとやられるといい。</p>
<p>委員 長</p>	<p>・ありがとうございます。事務局の方で調整をお願いします。</p>
<p>風間 委員</p>	<p>・今の意見のフィードバックとして、その中でタクシー事業者については、1週間に一度とか、10日に一度とか定期的の実務担当者、運転手の声も聞いていただきたい。</p> <p>・運転手の方で一番困るのが、高齢者、一般の観光客等の乗降の場所が、高齢者はH38番、一般も38番というのがあって、通し番号でやらないと観光客にわからない。観光客にはその違いがわからなく、お客さんも戸惑っている。</p> <p>我々運転手の方も通し番号にして欲しいと思っている。その辺のところも考慮して欲しい。</p> <p>・タクシー事業者は、スクールと住民と高齢者、観光客は目的が違う、それを今回一緒に行っている。画期的なことであるが、トラブルも予想される。それをいい方向に持っていけるのが課題である。細かいフィードバックが必要である。</p>

<p>事 務 局</p>	<p>・現在村内でふれA I 号を運行しておりますが、そのうち2台が白馬観光タクシーさんをお願いしております、ドライバー不足の中ご協力いただきまして、改めてありがとうございます。ドライバーの方との情報、交流にいたしましては、白馬観光さんにつきましては、逐一お越しいただいておりますので、よろしくお願ひしたいと思います。また、アルピコタクシーさんとは情報交流があまりない状況でありますので、必要があれば随時行ってきたい。デマンドタクシーの個人の方は、現在 H43 まで増えまして、公共のバス停が 87 箇所、合計 130 箇所あります。設定にあたっては、各区の区長さんに伺って設定しております。観光と福祉の利用ということもあり、両方からも良い意見を頂けないところもございます。来年度に向けてもしくは冬に向けてというところがございますが、見直しを行っていきたくて考えております。またご意見をいただければと思います。</p>
<p>委 員 長</p>	<p>・今の点は、いずれにしろ現状の把握と課題の整理という項目がありますので、その中で、短期的に改善できる部分と、少し中期的に考えなくてはいけない部分があるということは、私自身認識しております。</p> <p>・それでは他に意見が無いようなので、承認を取りたいと思います。資料 1, 2 の内容で若干意見があり、一部修正する部分もありますが、こちらの内容で承認される方は、挙手をお願いします。</p> <p>(全員挙手)</p>
<p>委 員 長</p>	<p>・この方向で承認されたということをお願いします。</p> <p>・それでは、残っております資料 3 について、説明をお願いします。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>(事務局より資料 3 の説明)</p>
<p>委 員 長</p>	<p>・何かご質問等あれば、挙手をお願いします。</p>
<p>渡 邊 委 員</p>	<p>・65 ページに大町市のサービス状況が出ているが、その中の一部区間に駐車場以外でも自由に乗降できる「フリー乗降区間」というのがある。具体的な内容が分かれば教えてほしい。私の近くの方から可能であれば、このような形ができればという話が出ている。</p>
<p>委 員 長</p>	<p>・法律的なところですか。山岸委員さんお願いできますか。</p>
<p>山 岸 委 員 ( 代 理 )</p>	<p>・一般的な話ですが、原則的には停留所でないと乗降はできない。一部交通安全上支障のないところでは、ある一定区間について乗降できる形にはなっ</p>

	<p>ている。交通安全上支障がないのが前提なので、街中は一般的に設定していない。</p>
<p>委員 長</p>	<p>・ありがとうございました。一定条件が無ければ、対象にはなっていないということでもよろしいですか。条件がクリアされれば、制度上は可能となっているということですね。計画をやっていく中で、事務局の中で少し整理していくということをお願いします。</p>
<p>風間 委員</p>	<p>・バスの関係の分析がアルプスさんだけなのですが、冬期に関しては共和バスさんや白馬交通さんでインバウンドの関係もあると思うのでデータがあれば乗せて欲しい。</p>
<p>事務局</p>	<p>・出せる範囲で載せています。こちらで確認して載せられる部分は載せようと思っています。白馬交通さんもお願ひしたのですが載せられる範囲でということですのでこのような形になっています。</p>
<p>委員 長</p>	<p>・他にはいかがでしょうか。よろしいでしょうか。ここは、現状分析というところですので、対応可能であれば頂いた意見を反映させてください。</p>
<p>委員 長</p>	<p>5. その他          ・それでは、その他の方に移りたいと思います。その他の関係で委員の皆さんから何かありますでしょうか。特段なければ、事務局の方でお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>・連絡事項を2点申し上げます。          ・次回の日程につきましては、進捗状況にもよりますが、10月上旬を予定しております。          ・委員の皆様への報酬の件ですが、行政関係者以外の皆様につきましては、所定の口座あてに8月中旬を目途に報酬金を振り込まさせていただきます。</p>
<p>委員 長</p>	<p>・以上で本日の議事は終了となります。ありがとうございました。それでは、進行を事務局の方にお返しいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>・ご意見ありがとうございました。本日の意見等をしっかりと盛り込んで、進めてまいりたいと思います。それでは、閉会を副委員長お願いいたします。</p>
<p>副委員長</p>	<p>6. 閉会          ・様々な意見、事務局の方で反映してもらいたいと思います。以上をもちま</p>

	して、第一回白馬村地域公共交通検討委員会を終了いたします。お疲れ様 でした。
--	---

以上